



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場会社名 株式会社 豊田自動織機
コード番号 6201 URL <http://www.toyota-shokki.co.jp/>

上場取引所 東 大 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊田 鐵郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 小河 俊文

TEL 0566-22-2511

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日 配当支払開始予定日

平成22年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	729,807	16.3	36,205	—	38,393	800.1	23,683	—
22年3月期第2四半期	627,562	△32.4	△2,802	—	4,265	△89.4	229	△99.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	76.02	—
22年3月期第2四半期	0.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	2,359,145	989,984	40.0	3,027.46
22年3月期	2,589,246	1,104,929	40.8	3,390.02

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 943,262百万円 22年3月期 1,056,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
23年3月期	—	25.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,480,000	7.4	65,000	195.4	70,000	120.4	41,000	—	131.59

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、添付資料 3 ページ「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 _____）、除外 一社（社名 _____）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。
- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 23年3月期2Q | 325,840,640株 | 22年3月期 | 325,840,640株 |
| ② 期末自己株式数 | 23年3月期2Q | 14,271,431株 | 22年3月期 | 14,269,943株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 23年3月期2Q | 311,569,854株 | 22年3月期2Q | 311,574,828株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に関わるリスクや不確実性により、予想と大きく異なる可能性があります。
- ・為替レートにつきましては、第3四半期以降、1USドル80円、1ユーロ110円を前提としております。
- ・業績予想に関する事項は、添付資料 2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」および本日（平成22年10月29日）発表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(添付資料)

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期を1,023億円(16%)上回る7,298億円となりました。

これをセグメントについてみますと、自動車部門におきましては、売上高は前年同期を688億円(20%)上回る4,089億円となりました。

このうち車両につきましては、RAV4・マークXジオは若干、減少しましたが、ヴィッツの増加により、売上高は前年同期を194億円(11%)上回る1,937億円となりました。

エンジンにつきましては、KD型ディーゼルエンジンやAR型ガソリンエンジンなどが増加したことにより、売上高は前年同期を282億円(40%)上回る982億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、国内・海外向けともに増加したことにより、売上高は前年同期を170億円(21%)上回る969億円となりました。

産業車両部門におきましては、主力のフォークリフトトラックが国内・海外向けともに増加したことにより、売上高は前年同期を224億円(11%)上回る2,308億円となりました。

物流部門におきましては、主に自動車関連部品の運送事業が増加したことにより、売上高は前年同期を7億円(1%)上回る538億円となりました。

繊維機械部門におきましては、主にエアジェット織機が中国向けで増加したことにより、売上高は前年同期を116億円(164%)上回る185億円となりました。

利益につきましては、原材料の値上がり、人件費の増加、為替変動による影響、営業外収支の減少はありましたものの、売上げの増加に加え、スリム化した会社の構えを維持したことにより、営業利益は362億円(前年同期は28億円の営業損失)、経常利益は前年同期を341億円(800%)上回る383億円、四半期純利益は前年同期を234億円上回る236億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産につきましては、投資有価証券の時価評価額の減少などにより前期末に比べ2,301億円減少し、2兆3,591億円となりました。また、純資産につきましても前期末に比べ1,150億円減少し、9,899億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績に加え、主要部門の売上げの増加や原価低減活動への取り組みなどにより、連結売上高は1兆4,800億円、営業利益は650億円、経常利益は700億円、当期純利益は410億円に修正しております。

なお、為替レートにつきましては、第3四半期以降、1USドル80円、1ユーロ110円を前提としております。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として、定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

②「連結財務諸表に関する会計基準」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）を適用し、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	210,224	287,965
受取手形及び売掛金	172,607	163,708
有価証券	151,411	71,391
商品及び製品	38,558	37,358
仕掛品	26,653	25,672
原材料及び貯蔵品	27,494	25,318
繰延税金資産	17,216	17,182
その他	60,299	47,307
貸倒引当金	△3,007	△3,103
流動資産合計	701,457	672,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	163,788	169,991
機械装置及び運搬具（純額）	190,471	212,079
工具、器具及び備品（純額）	21,789	21,840
土地	119,306	119,517
建設仮勘定	11,316	8,547
有形固定資産合計	506,672	531,977
無形固定資産		
のれん	68,600	72,745
ソフトウェア	9,789	9,976
無形固定資産合計	78,389	82,722
投資その他の資産		
投資有価証券	958,031	1,162,685
長期貸付金	5,275	5,554
繰延税金資産	9,810	10,429
その他	99,709	123,278
貸倒引当金	△201	△202
投資その他の資産合計	1,072,626	1,301,744
固定資産合計	1,657,688	1,916,444
資産合計	2,359,145	2,589,246

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	147,688	141,787
短期借入金	47,020	46,241
コマーシャル・ペーパー	7,452	9,575
1年内償還予定の社債	30,373	50,446
未払金	10,535	13,149
未払法人税等	15,470	15,014
繰延税金負債	307	316
役員賞与引当金	213	310
その他	177,422	158,100
流動負債合計	436,483	434,941
固定負債		
社債	236,520	231,401
長期借入金	284,026	299,208
リース債務	82,437	108,014
繰延税金負債	269,692	351,009
退職給付引当金	45,432	45,234
その他	14,568	14,507
固定負債合計	932,677	1,049,375
負債合計	1,369,160	1,484,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金	106,179	106,179
利益剰余金	396,100	378,648
自己株式	△50,692	△50,689
株主資本合計	532,050	514,601
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	422,473	544,068
繰延ヘッジ損益	202	△9
為替換算調整勘定	△11,463	△2,430
評価・換算差額等合計	411,212	541,628
新株予約権	2,014	1,720
少数株主持分	44,707	46,978
純資産合計	989,984	1,104,929
負債純資産合計	2,359,145	2,589,246

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	627,562	729,807
売上原価	551,453	615,321
売上総利益	76,108	114,486
販売費及び一般管理費	78,911	78,280
営業利益又は営業損失(△)	△2,802	36,205
営業外収益		
受取利息	5,564	4,639
受取配当金	9,449	7,870
その他	4,482	3,343
営業外収益合計	19,496	15,854
営業外費用		
支払利息	9,243	8,105
その他	3,185	5,561
営業外費用合計	12,428	13,666
経常利益	4,265	38,393
特別損失		
産業車両の事業構造再編に伴う損失	3,013	—
特別損失合計	3,013	—
税金等調整前四半期純利益	1,251	38,393
法人税、住民税及び事業税	1,520	14,044
法人税等調整額	△1,302	△193
法人税等合計	217	13,850
少数株主損益調整前四半期純利益	—	24,542
少数株主利益	804	858
四半期純利益	229	23,683

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間において、6,231百万円の剰余金の配当を行っております。

(5) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位：百万円)

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	340,125	208,433	53,141	6,999	18,861	627,562	—	627,562
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,405	428	2,584	30	5,524	13,972	△13,972	—
計	345,531	208,862	55,725	7,030	24,385	641,535	△13,972	627,562
営業利益又は営業損失(△)	1,141	△6,249	1,951	△1,419	1,525	△3,050	247	△2,802

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：百万円)

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	408,936	230,856	53,820	18,512	17,682	729,807	—	729,807
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,310	412	3,409	2	4,706	18,840	△18,840	—
計	419,247	231,268	57,230	18,514	22,388	748,648	△18,840	729,807
セグメント利益	18,680	11,782	2,725	1,086	1,730	36,005	200	36,205

- (注) 1 各報告セグメントおよび「その他」の区分に属する製品およびサービスの種類
自動車 …………… 車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器
産業車両 …………… フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車
物流 …………… 陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス
繊維機械 …………… 織機、紡機
その他 …………… 半導体パッケージ基板
- 2 セグメント利益の調整額200百万円は、セグメント間取引消去であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。